



校訓 自彊不息 (みずからつとめてやまず)

教育目標

夢をもち 仲間とともに 未来を切り拓く 生徒の育成

目指す生徒像

- 男鹿のよさを実感し、男鹿の課題を自分事に考える南中生
- 地域を元気にする活力があり、地域にめんこがられる南中生
- 地元でも、世界に出ても通用する力を身に付けている南中生

<目指す生徒像に迫るキーワード>

行動・協働

@ction × @collaboration

よい習慣・言葉は心

目指す学校像

- 生徒が安心して学び、生活できる学校
- 地域が集い、地域とともに成長する開かれた学校
- ふるさと男鹿の応援団を育む学校

目指す教師像

- 生徒、保護者、地域、同僚を大切にするあたたかい教師
- 生徒に範を示し、信頼される教師
- 専門分野や地域について学び続ける教師

【確かな学力の育成】

◇知識・技能の確実な定着に向けた朝学習(パソコン)の進化@  
 ◇相互授業参観による「南中授業スタンダード」を具現する手立ての共有  
 ◇考えを比較・検討する活動へのICTの活用@

【豊かな人間性の育成】

◇行事を通した学年を超えたつながりの深化(縦割り活動)@  
 ◇PDCAサイクルを活用した学級活動・生徒会活動の活性化@  
 【道徳教育重点項目】A(4)希望と勇氣強い意志@

<カリキュラムマネジメント>

○「ぐるおがる検証システム」の機能を活かした全職員による共通実践の強化

重点施策

秋田県青少年赤十字研究推進校

男鹿南中版ふるさとキャリア教育



男鹿南ぐるおがる (GLOGAL)



1 「南中授業スタンダード」を踏まえた弛まぬ授業改善

男鹿で学ぶ

- ①学びのユニバーサルデザイン(UD)化を踏まえた学習環境づくり@
- ②UDの視点による「南中授業STD」の重点化と各教科等における取組の具現化@

2 男鹿の未来と自分の将来を考え行動するNS-netの展開

男鹿に生きる

- ①社会参画意識を高めるゴールアクションの工夫@
- ②「おがびと」さんとの関わりを通じた体験活動の充実@

NS-net 全校テーマ「男鹿に生きる」

- 1年: **Appeal** 男鹿をアピール～男鹿の魅力を発信しよう～
- 2年: **Assist** 男鹿をアシスト～「おがびと」さんと共に行動しよう
- 3年: **Action** 男鹿でアクション～みんなで取り組む男鹿活性化～

3 南中生の元気を地域に届ける活動の推進

男鹿に貢献する

- ①CS+と南中生が共につくる「地域と繋がる南中の輪」の充実@
- ②南中生の作品や活躍する姿を積極的に地域に発信@

ぐるおがる (GLOGAL) とは?

ぐるおばる = **global** (世界的な)  
 ぐるろう = **grow** (育つ)  
 おが = **oga** (男鹿)  
 ろおがる = **local** (地元)  
**おがる** = 秋田弁で、成長する、大きくなるの意  
**GLOGAL**

※教育課程全体に、男鹿の素材に触れたり、関わったりする活動を取り入れることにより醸成される「男鹿(oga)のよさ」の実感を基盤に、地元(local)でも世界(global)でも活躍できる力を備える生徒を育む(grow)ことを目指す、男鹿南中版ふるさとキャリア教育の総称。

【たくましい心と体の育成】

◇心の通う挨拶運動の推進@  
 ◇生徒の居場所づくりと生徒同士の絆づくりの充実@  
 ◇生徒指導の機能を生かした授業づくり@  
 ◇「生徒指導委員会」における情報交換と支援策の検討

【教職員の研修の充実】

○特別支援教育に関する研修  
 ○毎月の職員会議における主任層教職員による不祥事防止研修  
 ○初任研・中堅研・習得研を生かしたOJT研修

<コミュニティ・スクール>

○学校運営協議会+(プラス)の機能の活用  
 ○「ぐるおがる講座」の積極的な地域公開

校内研究

<研究主題>

未来を拓く力を身に付けた学び手の育成  
～主体的に学びに参画するための手立ての工夫を通して～

【重点1・教科等の枠を越えた共通実践事項の徹底】

学びのユニバーサルデザイン(UD)化を踏まえた学習環境づくり

【重点2・教科等の特質を活かした共通実践事項の具現化】

UDの視点による「南中授業スタンダード」の重点化と各教科等における取組の具現化

男鹿南中授業スタンダード

- ①魅力ある課題の設定と出合わせ方(導入)の工夫
- ②積極的に学び合う「集団の学び」の工夫
- ③「個」の学びに活かすまとめと振り返りの工夫
- ④生徒を学びの主体や深い学びへと導く教師のコーディネートとファシリテート

@ction × @collaboration